

(様式第2号)

地域振興推進費事業計画・自己評価書 (実績)

提出区分	実績	整理番号	5	課題区分	C	令和3年(2021年)3月31日	
横断的な課題	2地域資源の活用・磨き上げによる観光振興【観光地域づくり】						
地域重点政策	3地域の強みを生かし健康をテーマとした観光地域づくり					上田地域振興局	
実施機関	上田地域振興局			担当課	所属	商工観光課	
事業名	管内留学生による上田地域の魅力発信事業【新規】				電話	0268-25-7140	
					E-mail	uedachi-shokan@pref.nagano.lg.jp	
事業の概要等	目的 (目指す姿)	管内留学生に上田地域を観光していただき、外国人目線での感想や上田地域のPRを各母国語及び日本語で発信することにより、海外での上田地域の知名度の向上と、インバウンド誘客の促進につなげる。					
	現状と課題	平成30年外国人延宿泊者数調査によると、上田地域での外国人延宿泊者数は17千人と、一昨年に比べて22.7%の増加となった。しかし県全体の延宿泊者数に占める割合は1.5%にとどまっておろ、さらに新型コロナウイルス感染拡大によりインバウンドの受入が当分見込めない状況である。新型コロナウイルス収束後に当地域へのインバウンド誘客を加速させるためには、現段階からの積極的な情報発信が必要となっている。					
内容 (変更後の内容)	1 管内外国人留学生による地域の魅力発見ツアーの開催 外国人の目線による地域の魅力の掘り起こしのため、管内の外国人留学生を対象に、地域の魅力発見ツアー(計2回、参加者数各回5~7人)を開催する。 ＜魅力発見ツアーのコンテンツ候補＞ ○日本遺産『太陽と大地の聖地』めぐり(生島足島神社、安楽寺、常楽寺)(12月冬至前後) ○冬の菅平高原(スノーアクティビティ、冬の絶景、非日常体験)(1月~2月)						
	2 管内外国人留学生による情報発信 魅力発見ツアー参加者が、自分で撮影した写真に感想を添えて、SNS上で国内に居住する外国人および海外に向けて母国語と日本語により上田地域の魅力を発信する。 また、留学生が投稿した写真および感想については、魅力発信ブログ「じょうしょう気流」、当課HP等への掲載や健康パーク推進協における情報共有等、地域への発信を行うほか、来年度以降の情報発信に活用する。						
事業期間	令和2(2020)年12月		~	令和3(2021)年2月			
事業費等	(単位:円)						
	事業を構成する細事業名等	実施内容		計画(実績)額	備考		
	地域の魅力発見ツアーの開催	外国人留学生による地域の魅力発見ツアーの開催		11,000	留学生謝金(QUOカード)、飲料代、拝観(入場)料、リフト代等		
	合計				11,000		
指標及び達成状況	成果指標			目標値	成果	達成状況	
	留学生によるSNS発信(投稿)数			25件	8件	○ 達成	
	じょうしょう気流への投稿数(ブログ)			2回	0回	○ 一部達成	
						● 未達成	
事業実績・成果	令和2年12月21日に日本遺産めぐり(留学生3名参加)を実施し、別所温泉地域および生島足島神社を巡り、それぞれの目線で撮影した写真や動画をSNSに投稿していただき、海外への情報発信を行った。(投稿8件(写真37枚、動画2本)) なお、冬の菅平高原(スノーアクティビティ)は、スノーキャット(雪上車)ツアーを予定していたものの、新型コロナにより今季の運行が休止となったため、実施しなかった。 また、「別所線 全線開通記念 応援キャンペーン(3/31)」の一環として、管内留学生による情報発信のほか、日本遺産めぐりにて留学生が撮影した写真を「じょうしょう気流」に掲載し、別所線沿線の観光誘客の促進を図る予定であったが、上田地域における新型コロナの感染拡大を受け、中止となった。						
今後の方向性	コロナの感染状況をみながら、令和3年度も同様の事業を実施(計4回を予定)する。 令和2年度において留学生から提供いただいた写真は、県ホームページやじょうしょう気流において有効に活用していく。						